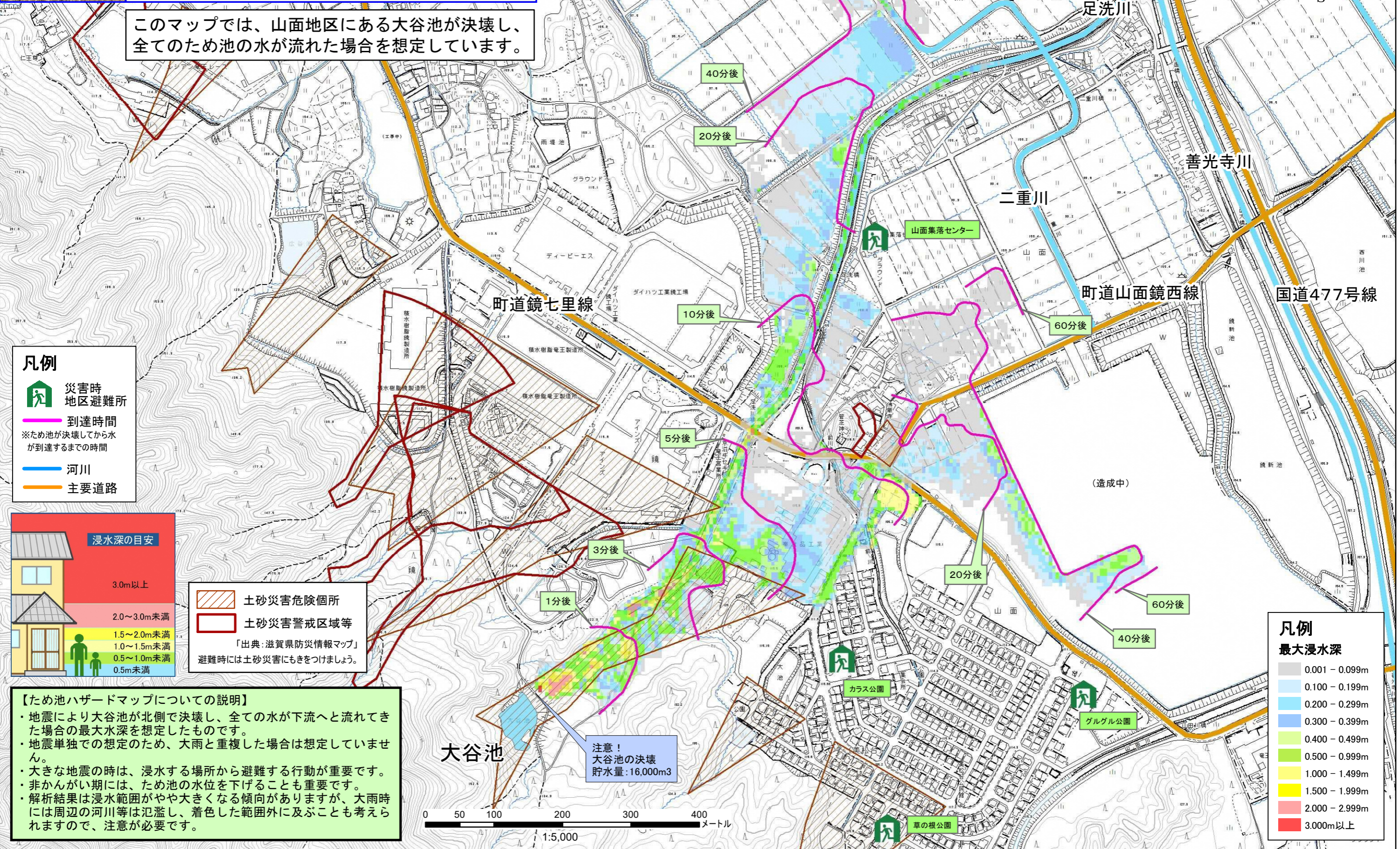
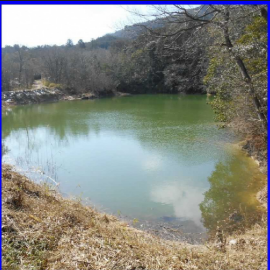


竜王町ため池ハザードマップ

大谷池 (竜王町大字 鏡)

地震の発生後は ため池決壊の恐れがあるので高いところなどに避難しましょう

このマップでは、山面地区にある大谷池が決壊し、
全てのため池の水が流れた場合を想定しています。



凡例

- 災害時 地区避難所
- 到達時間
※ため池が決壊してから水が到達するまでの時間
- 河川
- 主要道路

浸水深の目安

- 3.0m以上
- 2.0~3.0m未満
- 1.5~2.0m未満
- 1.0~1.5m未満
- 0.5~1.0m未満
- 0.5m未満

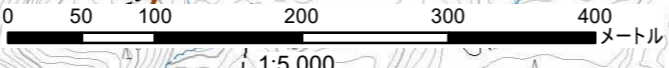
- 土砂災害危険箇所
- 土砂災害警戒区域等

「出典:滋賀県防災情報マップ」
避難時には土砂災害にもきをつけましょう。

【ため池ハザードマップについての説明】

- 地震により大谷池が北側で決壊し、全ての水が下流へと流れてきた場合の最大水深を想定したものです。
- 地震単独での想定のため、大雨と重複した場合は想定していません。
- 大きな地震の時は、浸水する場所から避難する行動が重要です。
- 非かんがい期には、ため池の水位を下げることも重要です。
- 解析結果は浸水範囲がやや大きくなる傾向がありますが、大雨時には周辺の河川等は氾濫し、着色した範囲外に及ぶことも考えられますので、注意が必要です。

注意！
大谷池の決壊
貯水量：16,000m³



凡例

最大浸水深

- 0.001 - 0.099m
- 0.100 - 0.199m
- 0.200 - 0.299m
- 0.300 - 0.399m
- 0.400 - 0.499m
- 0.500 - 0.999m
- 1.000 - 1.499m
- 1.500 - 1.999m
- 2.000 - 2.999m
- 3.000m以上